

日本学術会議 史学委員会 ジェンダー史学の知見と方法の社会実装分科会

第26期 第4回会議 議事要旨

日時：2025年4月12日（日）15:00～

場所：オンライン（zoom）にて開催

出席者：長志珠絵・隠岐さや香・京樂真帆子・栗田禎子・久留島典子・小玉亮子・高橋裕子・

芳賀満・姫岡とし子・平野千果子・星乃治彦・松本直子・來田享子（13名）

1. 星乃会員報告「社会的実装としてのジェンダー教育の課題

—『歴史総合』と高大連携歴史教育研究会の実践を中心に—

報告の後、意見交換が行われた。

2. 松本会員報告「日本の博物館におけるジェンダー表現の課題と展望」

報告の後、意見交換が行われた。

3. 次回の分科会（7月初旬を目途）

前期までの見解案をアップデートすることにより提出する方針を当面維持する。

以上